

連絡船

北海道天売高等学校
2022年4月28日発行



学校通信 第 1 号

年度始 学校長挨拶

年度始挨拶

北海道天売高等学校長 山内 章裕



今年度本校は、昨年と同じく7名の新生を迎え、全校生徒は2年生が7名、3年生が2名で合わせて16名になりました。全道、全国から集まってくれた生徒たちです。教職員が一丸となり、個に応じた指導を充実させ、生徒一人ひとりの資質・能力を引き出すとともに、キャッチフレーズの「生徒全員主人公」を日常生活、授業、学校行事、地域行事などあらゆる場面で活かし、全生徒が生き生きと毎日過ごせることを目指して参ります。

また、新型コロナウイルスのパンデミックが2年以上続いており、大きな学校では制限がありできない教育活動も多くあります。しかし、本校には、天売高校だからできることがあるはず。教職員、生徒とともに、本校からできることに光を当て、教育活動を進めていきたいと考えています。

最後になりますが、天売島の皆さんは生徒の受入れにあたり、寮や下宿、仕事の提供など快く引き受けていただいております。これはこれまで本校が地域から信頼される学校であった賜物です。引き続き、天売島の皆さんや羽幌町のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和4年度入学式が挙行されました！



4月9日(土) 昨年同様、新型コロナウイルスの影響により式次第を一部省略し、来賓の方も3名という形で第67回入学式を挙行いたしました。平

成28年度より全国募集を行い、7年目の今年は道内外の7名が入学しました。新入生は「天売高校の生徒として意欲的に取り組み、努力していくこと」を誓い、生徒代表の笹熊輝さんは「地域の皆さまへの感謝の気持ちと繋がりを大切にしながら天売高校がより発展するように私たちが盛り上げていきたいと思います。」と歓迎の辞を述べました。新入生も加わり、今後も天売高校の良い伝統を引き継いでいきます。



＊対面式が行われました＊

さる4月12日(火) 7人の新入生を迎えて対面式が行われました。会場を彩る黒板アートは振り替え休日の月曜日に國清君、嶋地君、渡部嶺君が自主的に登校して3時間かけて完成させた力作です。当日のレクでは3年生がイントロクイズ、2年生が天売島にまつわる様々なクイズを出題。天売高校では恒例で先生方も会に参加、特に自己紹介は爆笑の連続で新任の山内校長先生はじめ、島お越し協力隊の工藤さんも参加され新入生、在校生、教職員との親睦を多に深めました。



今年度の担任紹介

第1学年 担任 井上 航 先生



第1学年の学級担任を務めさせていただいております、井上です。今年は島外から7人の生徒たちが集まってくれました。彼らが天売高校で有意義な学校生活を送ることが出来るよう、担任として全力でサポートして参ります。

このクラスでは、学級目標に「首尾一貫」という言葉を掲げました。この言葉を体現すべく、一人ひとりが決めたことをきちんとやり通すことが出来る集団を目指して頑張っていきます。

私自身もまだまだ未熟な点も多いですが、この天売高校で生徒と共に成長していければと思っております。温かく見守っていただければ幸いです。よろしくお願いたします。

第2学年 担任 岡本 岳之 先生



今年度、2学年の担任を務めることになりました、岡本岳之（おかもとたけし）と申します。昨年度から持ち上がりで2学年の担任を務めることができて大変うれしく思っております。昨年度の1年間、生徒一人ひとりの成長を間近で感じ、本当に充実した時間を過ごすことができました。

今年度から先輩になる2学年の生徒とどのような一年を過ごせるのか、今から楽しみで仕方ありません。昨年度から引き続き、「人から応援される人、人を応援することができる人」になることを目標として、生徒7名と私で日々精進してまいります。ご迷惑をおかけする場面もあるかもしれませんが、何卒よろしくお願申し上げます。

第3学年 担任 田中 可能 先生



今年度は3学年の担任を務めさせていただきます。至らぬ点が多いかと思いますが、精一杯励めます。

3年生は、最高学年として学校行事など様々な場面で学校をまとめ上げていくので、大忙しです。後輩たちをしっかりと引っ張っていくことができるようにサポートしていきたいと思っております。

また、計画的に就職・進学の出発準備をしていかなければならない年です。悔いのない結果が残せるようにサポートしていきます。

高校生活最後の1年であり、生徒によっては天売島で過ごす最後の1年です。生徒が楽しく充実した学校生活を送れるように私も取り組んで参りますので、今年度もよろしくお願いたします。

3名の先生が着任されました

山内 章裕 校長（前任校 北海道札幌国際情報高等学校）



校長として着任いたしました。山内 章裕（やまうち あきひろ）です。教員として4校、管理職として4校で勤務し、北海道札幌国際情報高校副校長を経て天売高校でお世話になることになりました。道北や離島での勤務がなかったことから、天売

高校で勤務できることを、大変うれしく思っていると同時に、教員になり最初の勤務校が定時制だったため、懐かしく若い頃を思い出すような気持ちになっております。地域の皆さんとお話ができればと思いますので、お時間ございましたら、校長室にお越しください。

井上 航 先生（前任校 札幌琴似工業高校）



この度、札幌琴似工業高等学校から赴任しました、井上航と申します。担当教科は理科・水産です。皆様、どうぞよろしくお願いたします。

離島での生活というのは楽しみな反面、不安な面も多く心配でしたが、島の方々の温かさのおかげで楽しく過ごすことができています。一日も早く島の一人として認められるよう頑張りますので、気軽に声をかけていただけるとありがたいです。

大学で森林の研究をしていたこともあり、木々が青く茂った季節にフットパスを歩くのが今から楽しみで仕方ありません。この島でしか出来ないことに積極的にチャレンジしながら、充実した天売島ライフを送っていきたいと思います。

村上 成美 先生



はじめまして。家庭科と水産を担当いたします、村上成美と申します。赴任して3週間ほどしか経っていませんが、既に島民の皆様や天売高校の先生たちに支えられ、とてもよい経験をさせていただいていることを非常にありがたく感じています。

また大自然と心強い天売島の皆様の下で教育を受けている生徒を羨ましくも思い、天売高校ならではの教育を生徒と一緒に体験していくことが、今から楽しみでたまりません。私自身、初めての社会人、初めての教員生活、初めての島生活と、未熟で至らない点が多いと思いますが、生徒一人ひとりが豊かな人生をつくれるよう、精一杯サポートしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。